

# 令和5年度 当初予算重点施策説明書

当初予算提出時点(査定前)

## 消防本部

(単位:千円)

款	項	目	細目	細目名	概要説明	R5当初 予算額	R4当初 予算額	R5当初予算額の財源内訳			
								国県支出金	市債	その他	一般財源
<b>消防総務課</b>											
9	1	1	5	消防本部運営費	新たに改定された「消防隊員用個人防火装備に係るガイドライン」に適合した活動服を整備します。(令和4年3月総務省消防庁改定)  (変更点) 消防隊員が着用する活動服に対し、火災現場等における安全性をより高めるため、耐熱性、耐炎性、快適性等の性能要求が示されたものの。	29,876	28,083	603		2,539	26,734
9	1	3	33	北消防署移転整備事業費	老朽化した北消防署庁舎の移転整備事業を進め、消防体制の充実強化を図ります。 令和5年度は、造成工事及び建築物等の設計を実施します。 また、移転後の現消防署敷地の跡地利用に向けて、敷地境界の確定を行います。	158,189	78,730		154,700		3,489
9	1	3	34	市之倉分団車庫併設詰所移転整備事業費	老朽化した市之倉分団の車庫併設詰所の移転整備事業を進め、非常備消防体制の充実強化を図ります。 令和5年度は、建物の実施設計を実施します。	2,565	1,500		2,500		65
<b>救急指令課</b>											
9	1	1	24	応急手当普及関係費	救急講習受講に向けた取組みを推進し、バイスタンダーの習熟度を高め、より一層の救命率向上を目指します。 (1)コロナ禍における救急講習の方策について、人数制限やDVDの使用、リモートによる講習方法の確立 (2)社会に出るまでの間に、AEDの使用方法を含め救命法を習得させるため、引き続き小学校6年生、中学校2年生及び高校1年生に対して救急講習の実施  AEDを適正に維持管理します。 (1)24時間使用可能なAEDを増やすため、屋外設置の推進(令和4年10月31日現在 屋外設置率89%) (2)耐用年数が迫ったAEDの更新整備	7,124	6,836				7,124
9	1	1	31	通信指令管理費	住民が急な病気やケガをした時、医師・看護師等がその救急相談や適切な医療機関の案内を行う電話相談事業「救急安心センター事業(＃7119)」について、岐阜県が全県一律で運用開始するため、本市も参加します。	20,448	29,070				20,448

款	項	目	細目	細目名	概要説明	R5当初 予算額	R4当初 予算額	R5当初予算額の財源内訳			
								国県支出金	市債	その他	一般財源
9	1	1	39	消防指令業務共同運用関係費	現在、多治見市、中津川市、瑞浪市、恵那市及び土岐市が各市で実施している消防通信指令事務について、5市が共同で消防指令センターを整備し、令和8年度の運用開始を目指します。 令和4年度に法定協議会を設置して共同運用に向けた体制を確立し、令和5年度からは消防指令センター建物の基本・実施設計と高機能消防指令システムの実施設計に着手します。	20,414	1,168		15,400		5,014
9	1	3	25	高規格救急車購入費	平成25年に北消防署へ配備した高規格救急車が10年を経過し老朽化したため、高規格救急車を更新配備します。 この救急車は全国的な消防応援に派遣される「緊急消防援助隊」の登録車両で、大規模等有事の際に被災地での活動を担います。	38,159			31,700		6,459